



理学療法士ってご存知ですか？

理学療法士と聞いてみなさんすぐにどんな職業だろうかと思ひ浮かびますか？理学療法士は、年々知名度が上がってきたものの、医師や看護師などの医療福祉職種に比べると、まだ世間で馴染みのない職種だと思います。簡単に説明するとリハビリをする仕事とよく答えるのですが、リハビリをする職業には他に、**作業療法士**や**言語聴覚士**と言った資格もあります。


そこで理学療法士とはどのような職業なのか説明していきたいと思ひます。



理学療法士とは、「理学療法士法及び作業療法士法」という法令で定められる国家資格の名称です。

理学療法とは病気やケガが原因で、歩く、立つ、座るといった普段の動作が不自由になったり、身体に痛みを感じる人の治療をし、基本的な運動機能を回復させます。具体的には、**マッサージや電気刺激、温熱**といった物理的な治療を行いながら、**歩行訓練や車いすの訓練も続け、患者様のリハビリテーションをサポートしていきます。**理学療法が必要な患者様は、**年をとって身体の機能が衰えてきたお年寄りだけでなく、脳溢血や脳卒中の後遺症がある人や、スポーツでケガを負ったアスリート**なども含まれます。職場もこれまでの病院だけでなく、**リハビリテーションセンターや老人ホーム、在宅医療**などにまで広がってきています。

それぞれリハビリの職種の違いですが、**理学療法は上記したように、不自由になった患者の基本的運動機能を回復させることです。**作業療法は身体や精神に障害を持った人に対して、**陶芸、園芸、手芸、工芸**などの作業を行わせることで、**心身の障害を回復に導くことを行います。**理学療法よりメンタルな要素が強く、**社会的適応能力を育てることが目標**になります。**言語聴覚士は言語の訓練や嚥下訓練などを行います。**



理学療法士になるには理学療法士養成校（大学または専門学校など）を卒業すると、理学療法士国家試験受験資格が得られ、この試験に合格すると理学療法士の免許がもらえます。

理学療法士についてご理解いただけただけでしょうか？

私たちが皆様の生活に沿ったリハビリを目指しております。**生活動作、社会復帰、スポーツ復帰など高齢者から子供まで、地域の方々の痛みや悩みに対し、お役に立てるように精一杯がんばってまいりますのでよろしくお願いいたします。**

